

公 表 日

令和 2年 6月19日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和2年度熊本管内事故危険区間対策検討外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 鈴木 学 熊本市東区西原1丁目12番1号
契約年月日	令和 2年 6月19日
契約業者名	パシフィックコンサルタンツ (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21
契約金額	34,980,000円 (税込み)
予定価格	34,980,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	熊本河川国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年 6月20日
履行期間(至)	令和 3年 2月26日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和2年度熊本管内事故危険区間対策検討外業務
2. 履行場所 熊本河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名：パシフィックコンサルタンツ株式会社九州支社
電 話：(092)418-8020
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、熊本河川国道事務所管内の事故発生状況、渋滞状況及び交通特性を最新のデータを用いて分析し、交通安全事業を効率的・効果的に実施するための検討、資料作成を行うものである。

2) 業務の内容

- ・事故危険区間対策検討 1式
- ・事故危険箇所対策検討 1式
- ・渋滞対策検討 1式
- ・生活道路対策検討 1式
- ・委員会資料作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

「予定管理技術者の経験及び能力」、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」及び特定テーマの「都市部における効果的な事故対策及び渋滞対策の検討手法について」に対する技術提案について、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所
交通対策課長